株式会社山陰合同銀行

投資信託商品の新規取扱開始について

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)では、平成28年10月25日(火)より、下記の投資信託2商品を新規に取扱開始しますのでお知らせします。

今回は、利回りに着目した投資信託商品の拡充を図ります。一つは国内の株式とリートを主な投資対象とする商品、もう一つは世界のさまざまな債券を主な投資対象とする商品です。

当行はこれからも、投資信託の商品ラインナップを充実させ、お客様の幅広いニーズに お応えしてまいります。

記

1. 取扱開始商品(商品概要は別紙をご参照ください。)

商品名		委託会社名	販売 チャネル
1	日本株& Jリート好配当フォーカス ファンド	三井住友トラスト・アセット マネジメント株式会社	店頭
2	G S フォーカス・イールド・ボンド (毎月決算コース/年 2 回決算コース)	ゴールドマン・サックス・ アセット・マネジメント株式会社	インター ネット

2. 取扱開始日

平成28年10月25日(火)

以上

商品概要

Tester 17%			
商 品 名	日本株& J リート好配当フォーカスファンド 愛称:インカムフォーカス		
委託会社名			
商品分類	追加型投信/国内/資産複合		
特色	○主として、わが国の株式および不動産投資信託証券(Jリート)に 投資します。○個別銘柄調査と市場分析に基づき、投資銘柄を厳選します。		
主な投資リスク	価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、リートに関するリスク		
購入手数料	<店頭>購入金額×3.24%(税抜 3.00%) <インターネット>購入金額×2.592%(税抜 2.40%)		
信託財産留保額	ありません。		
運用管理費用(信託報酬)	純資産総額に応じて、以下の率を乗じて得た額 【純資産総額 500 億円以下の部分】年 1.242% (税抜 年 1.15%) 【純資産総額 500 億円超の部分】 年 1.134% (税抜 年 1.05%)		
その他費用	売買委託手数料等、監査費用等を信託財産からご負担いただきます。 ※その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事 前に料率、上限額等を表示することができません。詳しくは投資信託 説明書(目論見書)をご覧ください。		

商品概要

	GSフォーカス・イールド・ボンド		
商 品 名	(毎月決算コース/年2回決算コース)		
	で		
	変称:ダーケット・ホント		
委託会社名	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社		
商品分類	追加型投信/内外/債券		
	○世界のさまざまな債券を組み合わせ、ポートフォリオの組入資産の		
	平均利回りを約3%に維持することを目指します(※1)。		
	○平均利回りの維持を目指しながら、ポートフォリオの価格変動リス		
	 クが最小となるよう、債券の組み合わせを原則として四半期ごとに		
	調整します (※2)。		
	 ○原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。		
特 色	(※1)上記の利回り水準は現時点における水準であり、将来変更される可能性		
	があります。また、将来の利回りが上記水準に維持されることを保証するもの		
	ではありません。		
	(※2)本ファンドは、ポートフォリオの組入資産の平均利回りを維持するため		
	に必要なリスク(金利リスク、信用リスク等)を取るため、市場環境によって		
	は、相対的にリスクの高い新興国債券やハイ・イールド社債等の組入比率が高		
	まり、基準価額の変動が大きくなる場合があります。		
	価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、流動性リスク、		
主な投資リスク	ハイ・イールド社債に関するリスク、デリバティブに関するリスク、		
	本戦略に伴うリスク		
世 7 Y W	<店頭>購入金額×2.16%(税抜 2.00%)		
購入手数料	<インターネット>購入金額×1.728%(税抜 1.60%)		
信託財産留保額	ありません。		
運用管理費用	純資産総額×年 0.9774%(税抜 0.9050%)		
(信託報酬)	把負生総銀入中 0.9774% (恍放 0.9030%)		
	売買委託手数料等、資産を外国で保管する場合の費用等、監査費用等		
	を信託財産からご負担いただきます。その他費用・手数料(マザーフ		
	ァンドの組入れ投資信託証券において発生したものを含みます)は、		
その他費用	ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。		
	※その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事		
	前に料率、上限額等を表示することができません。詳しくは投資信託		
	説明書(目論見書)をご覧ください。		
[

《投資信託の留意事項》

- ○当資料は山陰合同銀行が作成した資料であり法令に基づく開示資料ではありません。投 資信託をご購入の際は、投資信託説明書(目論見書)、契約締結前交付書面等をお渡しし ますので必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ○投資信託は株式や債券等の値動きのある有価証券等を投資対象としますので、信託財産に組入れた有価証券等の価格の変動、金利の変動、発行者の信用状況の変化等により、 投資信託の基準価額が下落し、投資元本を割り込むことがあります。また、外貨建資産 に投資する場合には為替の変動により基準価額が下落し、投資元本を割り込むことがあ ります。したがいまして、投資信託は投資元本が保証されているものではありません。
- ○投資した資産の減少を含むすべてのリスクは、お客様が負うこととなります。
- ○投資信託は銀行の預金ではありません。したがいまして、預金保険の対象ではありません。 ん。
- ○山陰合同銀行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ○投資信託のお取引は、クーリングオフの対象ではありません。
- ○投資信託には購入や換金可能日に制限がある場合があります。
- ○山陰合同銀行は投資信託の販売を行い、投資信託の設定・運用は運用会社(委託会社) が行います。

株式会社山陰合同銀行

登録金融機関 中国財務局長(登金)第1号

加入協会:日本証券業協会